



三重なす塔



後期人権学習月間 校長講話より

ご存じの通り、先の台風による被害は、多くの人を苦しめています。このような非常事態では、情報が命を救います。今回、ある福祉施設の職員が、水没の様子を撮影した動画と共に SNS に救助要請を発信。その動画が 10 万回以上再生されるなどで拡散し、県も要請に気づいて励ましを送り、救助につなげた例がありました。

一方で「嘘の情報が発信されたら」についても考えてみましょう。例えば、2016 年 4 月 14 日、熊本県を中心とする震度 7 の大きな地震が発生し、皆が不安になる中、ある男性が冗談で投稿したそのツイート「地震のせいでうちの近くの動物園からライオンが放たれた」が信用できる情報なのか確認されないままに、その情報を広げてしまう者が相次いだのです（投稿男性は、業務妨害で後日逮捕）。

このようなうそ情報をフェイクニュースといいます。「退屈な真実よりも面白い」「事実かどうかはどうでもいい、面白ければそれでいい」と、誘惑に勝てずフェイクニュースを受け入れてしまう弱い心が、私たちにあるかもしれないと自覚しなければなりません。そして、スマホやパソコンから誰でも情報を発信できることを考えると、受け取る側も、信頼できるのかを冷静に見抜くことがとても大切になります。

さらに気をつけなければならないことは、ヘイトでしょう。ヘイトとは、憎しみ・憎悪のこと。人種や国籍などに絡んで憎しみをぶつけ差別をあおる表現があることです。「ヘイトスピーチ」とは、「憎悪に基づく発言」のことで、主に差別的な発言を指します。はっきりとは定義はされていませんが、人種・国籍・性別・障害など、人が変えるのが難しいことに対して、差別・侮辱する発言のことです。あなたは、「ヘイトスピーチ」について知っていますか？という質問に対して、「知らない」と回答した方は 42.6% に上りました。これははっきりと法律で禁止されているものです。ヘイトスピーチ問題への理解は進んできてはいるものの、国民全体に理解が広まったとは言えないかもしれません。

さて、災害の時にこうしたヘイトとフェイクが結びついてしまった歴史があります。

1923年、南関東から東海地域に及ぶ広い地域に被害をもたらした関東大震災のときのことで、震災とともに、外国人が井戸（当時の水道）に毒を入れるとか、爆弾を投げるとかのうわさが流れ、新聞もそれを報じました。それをきっかけに街の自警団が多くの外国人を殺してしまったという悲しい出来事です。当時、日本の労働者よりも安い給料で働く外国人が急速に増えていった時代です。仕事を奪われるかもしれない不安をもつ日本の一般の労働者の間に、それらの外国人を差別した者もいたのでしょう。「外国人の陰謀だ」という声は、不安を抱える人の心に入り込んでしまったのです。

多くがこうした混乱の中にいたわけですが、一方で「うそを見抜き、差別をしない人」、つまり「ヘイト」せず「フェイク」を見抜いた人たちがいました。作家でもあり、「災害は忘れた頃にやってくる」という言葉で有名「寺田寅彦」さんや当時の警察署長の方たちです。

これらは確かに昔の話ですが、関東大震災では「フェイク」と「ヘイト」が結びついて、武器をもった多数者が少数者に暴行を加えたのであり、日本の災害の歴史で他にない最悪の事態として、今後には教訓としなければなりません。そして、こうした暗い心の動きは今もあると思うのです。

人間は誰も「目障りな相手」を困らせてやりたい、と思うときがあります。特に、自分たちが嫌う人が、自分たちに似ていたり少し自分に勝ったりするのががまんできないことが多い。そんな時、「自分たち」とのわずかな違いをヘイトスピーチなどで際立たせ、境界線を作り攻撃し、仲間からも外そうとすることが今もあるように思うのですが…。

今回もお話をするのにあたり、図書館の滝沢先生には様々な資料を教えてくださいました。もちろんネットも調べますが、ネット情報には「フェイク」が多いわけです。いろいろな角度で考え「フェイク」に踊らされないために図書館は必要だと思っています。そして、人権について深く考えさせられる本もご紹介いただきました。どうか手に取って、どういうことなのかを語り合ってみてください。

「うそを見抜き、差別をしない人」

<保護に努めた警察官の記録>

○今の横浜市の警察署長

・約300人を保護

・騒ぎ立てる群衆の前に立ちはだかる。

・「われわれ署員の腕の続く限りは、一人だって諸君らの手には渡さない」

○今の新宿区の警察署長

・毒を投げ込まれた水だと自警団が持ってきたものを、その場で飲み干し、流言を信じるなど諭す。

「目障りな相手」

自分たちに似ていたり、少し自分に勝ったりするのががまんできない。



ヘイト

境界線を作り攻撃し、仲間からも外そうとする。

フェイク

皆さんはどう思いますか

中体連 新人戦結果報告

10月から各運動部の新人戦がスタートしました。各部ともに精一杯戦ってきました。本年度は、東信大会への駒を進めた部も多く、中でも男子バレーボール部は、東信大会第5位で県大会への出場が決まりました。

【 野球部 】

～上小新人戦～

○青木・依田窪南部・北御牧連合チーム

2回戦 青依北連合 2-0 上田六中

準決勝 青依北連合 4-1 真田中

決勝 青依北連合 0-2 丸子北中

第2位で 東信大会出場！

～東信新人戦～

2回戦 青依北連合 4-7 小諸東中

【 女子バスケットボール部 】

～上小新人戦（予選リーグ）～

青木中 20-70 上田三中

青木中 8-52 真田中

～順位決定戦～

青木中 18-16 上田二中

青木中 19-50 上田五中

上小地区第10位

【 剣道部 】

～上小新人戦（男子個人戦）～

小林光輝 さん 2回戦

早川龍伸 さん 1回戦

渡辺颯斗 さん 2回戦

安西陸 さん ベスト8で 東信大会出場！

～上小新人戦（男子団体戦）～

青木中 × - ○ 塩田中

青木中 ○ - × 丸子中

青木中 ○ - × 北御牧中

東信大会出場！

～上小新人戦（女子個人戦）～

花村瑠美奈 さん ベスト8で 東信大会出場！

【 男子バレーボール部 】

～上小新人戦（予選リーグ）&（決勝トーナメント）～

青木中 2-0 依田窪南部中（25-12 25-6）

青木中 2-1 東部中（25-4 20-25 25-9）

青木中 2-0 上田一中（25-13 25-10）

<1回戦>

青木中 2-0 上田六中（25-12 25-7）

<準決勝>

青木中 2-0 上田四中（25-17 25-13）

<決勝>

青木中 0-2 塩田中（17-25 21-25）

第2位で 東信大会出場！

～東信新人戦（予選リーグ）&（決勝トーナメント）～

青木中 2-0 芦原中（25-19 25-14）

青木中 2-0 依田窪南部中（25-9 25-14）

青木中 1-2 浅間中（25-23 12-25 25-27）

青木中 0-2 望月中（23-25 13-25）

青木中 2-0 立科中（25-10 25-14）

第5位で 県大会(エプソン杯 1/25・26)出場！

【 女子バレーボール部 】

～上小新人戦（予選リーグ）～

青木中 0-2 塩田中（7-25 2-25）

青木中 0-2 東部中（5-25 14-25）

～東信新人戦（男子個人戦）～

安西陸 さん 1回戦

～東信新人戦（男子団体戦）～

青木中 × - ○ 浅間中

青木中 × - ○ 上田六中

～東信新人戦（女子個人戦）～

花村瑠美奈 さん ベスト8

12月の予定

4日(水) 地区生徒会 6日(金) 3年保護者懇談会予備日

9日(月)・10日(火)・11日(水)・12日(木)・13日(金) 保護者懇談会

16日(月) 集金日 17日(火) 生徒総会 18日(水) 音楽集会

19日(木) 小中連絡会 27日(金) 2学期終業式 28日(土)～1/7(火) 年末年始休み



【放射性物質検査結果について】

11月の学校給食用食材の「長野県産白菜」「新潟県産大根」から放射性物質が検出されなかったことをお知らせします。